

Webページによる講演申込の手順（参加登録を含む）

受付期間：2015年10月30日（金）～11月22日（日）17時

A. 申込の前に

このページをご覧になるには Internet Explorer 5.0 以降、または Netscape Navigator 4.7 以降でご覧ください。

Webページによる申込は、セキュリティ確保のため、アクセスキーと会員番号を入力していただきます。入会申込中の方、協定・共催学会員の方も講演申込ができますのでB. 項以降をお読みいただきお申込みください。

アクセスキーは**2016A**

講演申込と同時に参加登録をしていただくことになります。概要集（Webアクセス権、記録保存用DVD版）をご希望の方は併せて申込ができます。

締切間際には大変な混雑が予想されますので、できるだけ早い時期でのお申込をお願いいたします。

B. 申込手順

1. アドレス：<http://www.toyoag.co.jp/jps/index.html> を 

開いてください。

（物理学会ホームページからもアクセスできます）

2. トップ画面が表示されます。“講演を申し込む”を選択してください。

・会員番号とアクセスキーを入力してください。アクセスキーは2016Aです。本会に入会申込中の方は会員番号欄に“N99999”，本会会員以外の方で協定・共催学会会員の場合は“K99999”，領域11で登壇する非会員学生（第71回年次大会（2016年）講演募集要項C項、注意3の条件を満たしている方）は“R99999”と入力してください。

3. 必要情報の入力

・会員番号：入力した会員番号が自動で表示されます。
・所属学会：本会会員以外の方は所属されている学会（複数ある場合は代表的なもの）を一つだけ選択してください。「協定外国学会」で申込む方は、学会名と会員番号を合わせて記入してください。これらの学会に所属していない場合は、本会への入会が必要です。

・希望領域：プルダウンメニューから発表する領域を選んでください。

・キーワード：対応する英字または数字を半角で入力してください。領域により選択方法が異なりますので、詳しくは講演募集要項を参照してください。また、キーワードについては、この画面からも参照できます。（キーワードリスト参照をクリック）

・英語講演：英語による講演発表を希望する方は、「希望する」を選んでください。

・発表形式：口頭発表を希望する方は「口頭発表」を、ポスター発表を希望する方は「ポスター発表」を選んでください。（初期設定は「口頭発表」です。）ポスターセッションを募集する領域は、理論核物理（学部学生のみ）、実験核物理（学部学生のみ）、領域3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 11, 12 です。また、上述にかかわらず領域運営委員の判断においてポスターセッションを中止する場合があり、その場合は講演番号により通知します。

・合同セッション：合同セッションを希望する方は、「希望する」を選んでください。

・連続講演：連続講演を希望する方は、「希望する」を選び、連続を希望する「登録番号」を記入してください。

・登壇者氏名（漢字）：姓と名を分けて入力してください。

・登壇者氏名（フリガナ）：全角カタカナで姓と名を分けて入力してください。

・登壇者メールアドレス：登壇者の電子メールアドレスを半角で入力してください。講演番号通知、領収書の連絡等は、このメールアドレス宛てに送信されますので、くれぐれも入力間違えの無いようにご注意ください。

・メールアドレス登録：メールアドレスを本会会員データベースに登録させていただく場合がございます。会員情報への反映を拒否する場合は「了承しない」を選択してください。

・講演題目：発表する講演題目を入力してください。（特殊な文字の表記方法についてはC項を参照）

・講演者所属：講演者（登壇者をはじめ共著者全員のもの）の所属を入力してください。所属が複数の場合は全角カンマでつなげてください。2番目以降の所属については、例にならって区分記号を付してください。

・講演者氏名：講演者（登壇者をはじめ共著者全員のもの）の氏名を入力してください。姓と名の間は開けないでください。講演者が複数の場合（共著者がいる場合）は、全角カンマでつなげてください。（添字や筆頭著者以外が発表者となる場合 ○印記号につ

日本物理学会 ○○大会

講演申込（新規登録）

アクセスキーと会員番号を入力してください	
アクセスキー	半角で入力して下さい
会員番号	半角で入力して下さい

・会員番号は「5桁+アルファベット」を半角の大文字で入力して下さい。
5桁に満たない場合は先頭に0をつけて下さい。

・入会申込中の方および、協定・共催学会会員の方用に専用の会員番号を設けてあります。
詳しくは会誌11月号会告掲載の講演募集要項をご覧ください。

・領域11で登壇する非会員学生（下記注意の条件を満たしている者）の会員番号も
会誌11月号会告掲載の講演募集要項をご覧ください。

注意：
領域11に限っては、下記の条件（a～c）を全て満たさば非会員でも講演発表者（登壇者）となることができます。

a) 「日本機械学会」または「日本気象学会」の会員であり、且つ、学生であること
b) 本会会員が共同講演者となっていること
c) 参加費（非会員学生料金）に加えて、登壇料（5,000円）を支払うこと

いてはC項を参照)

- ・講演要旨：要旨を200字以内で入力してください。(特殊な文字の表記方法についてはC項を参照)
- ・英語講演情報：必ずご記入ください。(webプログラムに使用します。)
- ・参加登録：講演者は事前参加登録が必要です。学生の場合は、「学生」にチェックしてください。
- ・講演概要集：購入される方は「Webアクセス権のみ」、「Webアクセス権と記録保存用DVD版」、「記録保存用DVD版のみ」のいずれかを選択し、必要な場合には希望個数を半角数字で入力してください。(記録保存用DVD版の発送は大会終了後となります。概要集を事前にご覧いただくためには「Webアクセス権」が必要となります。ご希望の方は必ず「Webアクセス権」をご購入ください。また、概要集のWeb公開は1年間でそれ以降の公開は予定していません。1年後以降に概要集をご覧いただくために、「記録保存用DVD版」を用意いたしました。ご希望の方はご購入ください。なお、「Webアクセス権と記録保存用DVD版」を合わせてご購入いただくとお安くなっています。)
- ・領収書：(郵送ではなくWebにて発行します。) WebへのアクセスURLを個別にメール配信いたしますので、そこから各自プリントアウトしてください。
- ・支払い方法：希望するお支払い方法にチェックしてください。「クレジットカード」を希望される方は、登録後の「登録受理票」にある「オンライン決済」よりお支払いください。「銀行振込」を希望される方は、登録後の「登録受理票」にある振込先にお支払いください。
- ・送付先：参加票、概要集(記録保存用DVD版)等の送付先を入力してください。不達事故を防ぐ為に、住所は正確に入力してください。

「次へ」を押すと確認画面が出ます。

※申込内容は、原則としてプログラム冊子にそのまま掲載されますので間違いのないように入力してください。事前にワープロ等で原稿を作成し、申込時にコピーしてお使いになることをお勧めします。

※入力例はWeb画面上で見ることができます。

4. 登録する

- ・登録ボタンを押してください
- ・登録番号と修正をする場合のパスワードを含む登録受理画面が表示されますので、画面を保存するか、プリントアウトして保管してください。
- ・すぐに電子メール経由で再度確認内容をメールで発信します。
- ・修正がある場合でも、必ず、トップページから修正してください。(ブラウザの“戻る”ボタンは押さないでください。)※E項参照
注意1：会員番号や氏名など入力必須項目が入力されていない場合は登録できません。
注意2：会員番号やパスワードを間違えると修正できません。
注意3：返信の電子メールが届かない場合は、正常に登録されていない可能性もありますので、受付センターにご連絡ください。

C. 使用できる文字と特殊な表記の方法

1. 使用できる文字

- ・半角文字：英数字、一つのキーで入力できる特殊記号
- ・全角文字：JIS第2水準(詳細は「JIS規格ハンドブック」等を参照してください。)
注意1：半角のカタカナは使えません。
注意2：英数字は半角を使用してください。
注意3：JISコードでない文字は使えませんので、第2水準にある簡略字を使うかひらがな表記にしてください。ローマ数字は、半角英数字を使って表記してください。
例：(Ⅲ→III) (VI→VI) (IX→IX) (①→(1))

2. 特殊な表記の方法

講演題目や要旨の中の数式、講演者所属と講演者氏名の対応関係を示す英字、登壇者を示す○印等は次のルールに従って表記してください。

1) 物理学会記法

英数字および特殊記号の、上付き文字および下付き文字は、以下のように表記してください。

- 上付き文字：[^]上付き文字[^]
下付き文字：_{_}下付き文字_{_}
上付き文字列中の○印：^{^@^}
(例)：日本一郎, ^{^@^}物理太郎^A, 学会三郎^B
→日本一郎, ○物理太郎^A, 学会三郎^B
(例)：La_{1-x}Ce_x → La_{1-x}Ce_x

注意1：添字は原則としてこの書式を用いてください。

注意2：登壇者を示す○印は登壇者が筆頭著者以外の場合のみ付けてください。

注意3：所属の区分を示すA, B等は2番目以降の所属に付けてください。

2) LaTeX表記

上記物理学会記法で表現できない場合に限り、項目行の先頭で宣言することにより、LaTeXの書式を用いて入力してください。

(例) : !LaTeX \$^{\{9\}}_{\Lambda}\mathrm{Be} \rightarrow {}^9_{\Lambda}\mathrm{Be}

D. 返信メール

入力された直後に、ブラウザ上に登録確認画面が表示されます。

画面下の登録ボタンを押すと、メールにて同様な内容をお送りします。メールが届かない場合は受付センターまでご連絡ください。

E. 講演申込の修正方法

申込期間中に限り修正は何回でもできます。修正する場合は確認画面およびメールにてお知らせした登録番号とパスワード(※)が必要です。

1. トップ画面から“内容修正する”を選んでください。**2016A**
2. 講演申込時と同様に会員番号とアクセスキー“**2015S**”を入力してください。
3. 登録時に発行された登録番号とパスワードを半角で入力してください。
4. 登録されている内容が表示されますので、修正後登録ボタンを押してください。登録後再度電子メールが配信されます。

※概要原稿送信時にも、登録番号とパスワードが必要です。

F. 講演番号の通知

12月18日

プログラム決定後、講演番号をメールにて通知します。通知は**6月末頃**になる予定です。

なお、講演申込者は講演申込に用いた電子メールアドレスで、本会からの連絡をいつでも受けられるようにしてください。